



1 ルネ・ラリック 三足鉢《シレーヌ》1920年 北澤美術館所蔵 撮影：竹本春二

René LALIQUE 北澤美術館所蔵
ルネ・ラリック
Paris Modern Elegance Selected Works from the Kitazawa Museum of Art -モダン・パリのエレガンス-

展覧会名 北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック -モダン・パリのエレガンス-

会 期 2019年4月27日(土) - 9月23日(月・祝)

会 場 富山市ガラス美術館 展示室1・2(2階)

出品点数 約150点

開場時間 午前9時30分から午後6時まで

※初日は開会式(午前11時~)終了後、開場

(金・土曜日は午後8時まで。入場は閉場の30分前まで)

閉 場 日 5月8日(水)、5月15日(水)、6月5日(水)、6月19日(水)、
7月3日(水)、7月17日(水)、8月7日(水)、8月21日(水)、
9月11日(水)、9月18日(水)

観 覧 料 一般700円(500円) 大学生500円(300円)

「MARTA KLONOWSKA Istota/マルタ・クロノフスカ 不思議ないきもの」展との
共通観覧券

一般1,000円(800円) 大学生800円(500円)

○()内は20名以上の団体 ○高校生以下は無料

※本展観覧券で常設展も観覧可

主 催 富山市ガラス美術館

特別協力 公益財団法人北澤美術館

後 援 北日本新聞社、富山新聞社、北日本放送、チューリップテレビ、富山テレビ放送

展覧会概要

19世紀末から20世紀初頭にかけて、フランスのガラス工芸は黄金期を迎えます。色彩豊かな自然のモチーフで19世紀末よりアール・ヌーヴォーのガラスを展開したナンシーのエミール・ガレ（1846-1904）。彼とは対照的に、ガラスの透明性を活かし、20世紀はじめのモダンなスタイル「アール・デコ」を生み出したのが、ルネ・ラリック（1860-1945）です。ラリックはジュエリー作家として前半生を過ごし、1900年のパリ万国博覧会ではグランプリを受賞するなど工芸家として頂点をきわめた後、50歳を超えてガラス工芸に挑み、1925年パリのアール・デコ博覧会では世界的な注目を浴びます。ラリックは香水瓶から建築装飾に至るまで暮らしを彩る幅広い分野にガラスを用いることで、モダンなライフ・スタイルを提案しました。ガレのコレクションで知られる長野県諏訪市の北澤美術館は、ラリックのガラス芸術においても世界有数のコレクションを所蔵しています。本展では、その中から代表作を選びご紹介いたします。光が織りなす夢の世界をお楽しみください。

ルネ・ラリックの生涯

1860年	(0歳)	4月6日、シャンパーニュ地方アイに生まれる
1876年	(16歳)	父を失い、宝飾工房に弟子入り
1878 - 80年	(18 - 20歳)	ロンドン留学
1886年	(26歳)	工房を譲り受け独立
1900年	(40歳)	パリ万国博覧会でグランプリ受賞、国際的知名度得る
1909年	(49歳)	パリ郊外コンブ・ラ・ヴィルの工場でガラスの量産を開始
1912年	(52歳)	この年よりガラス製作一本に専念する
〔1914 - 1918年 第一次世界大戦〕		
1921年	(61歳)	ヴィンゲン・シュル・モデル（アルザス地方）に第2工場
1925年	(65歳)	アール・デコ博覧会で世界的な評価を得る
1932 - 33年		東京の朝香宮邸にガラス扉を製作
〔1939年 - 1945年 第二次世界大戦〕		
1945年	(85歳)	5月5日逝去



2 ルネ・ラリック 飾箱《ルナリア》
1914年 北澤美術館所蔵 撮影：清水哲郎

関連イベント

■ ウェルカムコンサート

日時 4月27日(土) 10時30分より

会場 ガラス美術館 2階ロビー

料金 無料(事前申込不要。一般の方もご参加いただけます。)

出演者 鈴木岳(チェロ)、岩本剛輝(ピアノ)、笹島陽子(ピアノ)、藪下将司(ピアノ)

曲目 1. 笹島陽子<ピアノ独奏>

ドビュッシー作曲(フランス):「前奏曲集第1巻第10番『沈める寺』

ショパン作曲(ポーランド):「ノクターン第20番『遺作』

2. 藪下将司<ピアノ独奏>

ショパン作曲(ポーランド):「スケルツォ第3番」

3. 鈴木岳(チェロ)、岩本剛輝(ピアノ)<チェロとピアノデュオ>

フォーレ作曲(フランス):「夢のあとに」

サン＝サーンス作曲(フランス):「白鳥」

メンデルスゾーン作曲(フランス):「無言歌」

■ 開会式(「MARTA KLONOWSKA Istota/マルタ・クロノフスカ 不思議ないきもの」展との合同開催)

日時 4月27日(土) 午前11時より

会場 富山市ガラス美術館 2階ロビー

料金 無料(事前申込不要。一般の方もご参加いただけます。)

■ 記念講演会

日時 8月3日(土) 午後2時より

会場 富山市ガラス美術館6階 レクチャールーム

講師 池田 まゆみ(本展監修者、北澤美術館主席学芸員)

■ 夏休みに参加型のイベントを企画しています。

最新の情報は美術館ホームページ(toyama-glass-art-museum.jp)をご確認ください。

※関連イベントの内容は都合により変更となる場合があります。

広報用画像の貸出しについて

画像 1-7 を広報用に貸出しいたします。(1p-4p)

ご希望の方は、5p の画像貸出し申請書の使用条件をご確認いただき

Eメールか FAX にて富山市ガラス美術館広報担当へ申請書をお送りください。

E-mail : bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp FAX : 076-461-3310

主な出品作品



3 ルネ・ラリック ランプ《孔雀》
1910年 北澤美術館所蔵
撮影：清水哲郎



4 ルネ・ラリック
香水瓶《真夜中》ウォルト社
1924年以降 北澤美術館所蔵
撮影：尾形隆夫



5 ルネ・ラリック 花瓶《ナディカ》
1930年 北澤美術館所蔵
撮影：清水哲郎



6 ルネ・ラリック カーマスコット
《スピード》1929年 北澤美術館所蔵
撮影：清水哲郎



7 左奥より、ルネ・ラリック 燭台《トウキョウ》1935年／グラスセット
《トウキョウ》1930年／ナイフレスト《ニッポン》1933年／フィンガーボール
《トウキョウ》1933年 北澤美術館所蔵 撮影：清水哲郎

年 月 日

(宛先) 富山市ガラス美術館長

担当者：_____

T e l : _____ F a x : _____

E - m a i l : _____

住所：_____

団体名：_____

富山市ガラス美術館 画像貸し出し申請書

次のとおり、掲載用素材として企画展「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック-モダン・パリのエレガンス-」の画像を申し込みます。

1. 掲載（放映）媒体名：_____

2. 媒体種別：TV 新聞 雑誌 フリーペーパー 電子書籍 WEB サイト 携帯媒体
その他（ _____ ）

3. 掲載の趣旨
別紙のとおり（媒体資料を添付してください）

4. 掲載（放映）日時：_____

5. ご希望の画像番号：_____

○作品に文字やほかのイメージを重ねることはできません。また、縦横比の変更やトリミング、キャプション等の文字が写真にかぶらないようご配慮をお願いします。

○作品掲出には指定するキャプションを必ず入れてください。

○作品画像の2次使用はご遠慮ください。

※同一記事の再掲載や再放送等については再申請が必要となります。また、画像が使用できる期間は展覧会期間内のみとなります。

○商品のPR等の商業利用に関しては画像の提供は出来ません。

○校正ゲラの段階で情報の確認をさせていただきます。

○記事が掲載された場合はDVD、掲載紙、誌を一部ご寄贈いただきますようお願いいたします。

申請書送付先：富山市ガラス美術館広報担当 E-mail: bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp Fax：076-461-3310